第二号 会津会工会報

発行所
福島県会津若松市
徒之町1の37
発行人　大竹　巌

応援歌

鶏鳴三度 地に鳴きて
会陽の地の朝ぼらけ
緋縅鎧ふ若武者が
血潮高鳴る
胸の鼓動

創立当時の
母校のおもかげ

会報第二号の刊行に際して

会津会工会会長　大竹　巌

野山の草木に活景が溢れ目に眩い新緑の今日、この頃となりましたが、同窓生の皆様にはその後お元気にてご活躍のことと推察しております。

この度、会報の第二号が刊行され、その紙上で昨年の総会以来の経過を皆様にご報告できることに非常な喜びを感ずるものであります。総会およびその他の会務についての詳細は、幹事長である山内清司氏よりの報告が記載されますので、ご一読の上、ご理解頂きたいと思います。

昨年十月十五日に開かれました改組以来初めての総会には百五十名におよぶ会員のご出席を頂き、高瀬会津若松市長の特別講演も総会に一段と花を添え、盛会裡に終了しました。また引続いて開かれました懇親会も和気あいあいの中に母校の近況や昔話などに花が咲き、楽しく過すことができましたことは同窓生諸氏の絶大なご協力によるものと深く感謝しております。

総会の締め括りと今後の活動方針を決めるため開きました十一月の役員会には新役員のほとんどの方がご出席なされ、五十名に近い役員会を開くことができました。

母校の先生方もこの盛大な役員会には驚かれたようです。

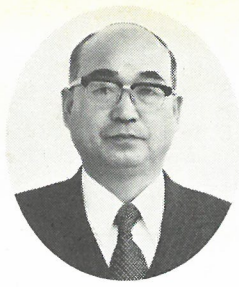
昭和五十四年度の会津会工会の活動方針やその日程を皆様にお知らせし、親睦を深めるために一月二十五日、雪深い東山温泉ホテル玉屋で新年会を持ちました各地域、職域の代表者を含めて六十数名の出席者で今年の抱負などを話し合い、意義深い一日でした。

このようにして着実な発展を続けている会津会工会は、今後同窓生の皆様の大きな手によって支えられ伸展して行くことを期待します。母校から今年三月巣立った四百名の後輩も、先輩諸氏の産業界における実績で、この不況にもめげず就職率一〇〇%で各自が希望する事業所に就職できたことは喜ばしい限りです。また入学志願者の数も昨年に比し多く向上の一途を辿っています。母校の先生方も生徒の指導に全力を傾注しておられ、学力の向上やスポーツの振興、資質の高揚など数多くの問題に取組んでおられます。また施設の充実も着々と進められ、今年は格技場（剣道場）の建設や第二合宿所の整備が実現する運びとなっています。

このように母校が飛躍的な発展をとげている裏には同窓生の蔭の力が大きな支えとなっていることは、いなむことはできないと思います。今後、益々の隆盛を願って母校に大きな拍手と支援を送ろうではありませんか。

ご挨拶

会津工業高等学校長　小森　五良



五月のさわやかな気候を迎えて、同窓生の皆さんにはお元気で、それぞれの職場でご活躍のこととお慶び申し上げます。

このたび、会津会工会では会報第二号を発行されるとのことまことに喜びに堪えません。ご承知のとおり母校も本年四月で設立認可以来七十七年、開校以来七十五年を迎えました。また卒業生も一万五千名に近い有為な人材を産業界に送っており、県内はもとより全国各地でご活躍されておられることは、まことに心強くご同慶に堪えない姿第であります。特に昨年度全会津地域を一本化して発足した会津会工会も、昨年度は会報の発行やら会津会工会の名簿の発行さらには役員会の開催等活潑なご活躍をなされていることに対し、心から敬意を表したいと思います。

さて母校も新年度を迎え本科四百名、専攻科十一名本郷分校二十一名といずれの学科も例年になく志願者が多く、その中から優秀な新入生を迎えることができました。入学後学校生活にも馴れて、学力の向上に励むかたわら、心身の鍛錬のため生徒会部活動として多くの種目に亘って活潑に活動しております。しかも体育関係の部におきましては各部共、会津地区はもとより県内一～二位を競って現在猛練習を重ねており、将来が期待されております。

また体育関係施設の充実には常に関心をしてきましたが、昨年度は県よりもとの弓道場跡に県内では一～二位の立派な弓道場を建設していただきました。また本年度も、もとの工芸試験場跡に剣道場を建築することに決定しまして現在設計中であります。さらに生徒合宿所も不足勝ちですのでグランド北側隣接の民間住宅や工場を買収しまして第二合宿所といたし、生徒の合宿指導に万全を期しております。

さて母校同窓会も多くの地域・職域において、それぞれ活潑に活躍しておられ同窓生相互の親睦やら母校の発展のためご努力いただいておるわけでありますが特に地域会工会では、最大の会員を持つ東京会工会の会長として永年に亘ってご活躍いただいた佐藤勝次氏と、長い間立派な運営をしてこられた東海会工会会長の皆川明氏が昨年度でそれぞれの会長を辞任されました。今までの私生活を犠牲にしてまでの長い間のご尽力とご功績に対し、衷心より感謝申し上げます。本当に有難うございました。どうか今後とも変らぬご指導とご協力を心からお願い申し上げたいと思います。

最後に会津会工会の益々のご発展と会員各位のご多幸ご健康をお祈り致しまして、ご挨拶と致します。

今日の幸わせも繁栄もみなご先祖のおかげ

仏壇・仏具・神棚の専門店
豊かな心を創る
仏壇の保志（ほし）
会津若松市日新町3－8　TEL 6－6121

躍進を続ける保志グループ
㈱保志
会津木工産業㈲
㈱保志卸センター
ホシドブラジル
ホシセン商事㈱
保志販売㈱

磐梯山のお酒
會津
清酒
ほまれ
ほまれ酒造株式会社
福島県会津喜多方市松山町
電話　02412 (2)　5151

学校の概況について

教頭　鈴木利明

全会津会工会の同窓の皆様、それぞれお元気にご活躍のことと推察いたしますと共にお喜び申しあげますまた日頃より母校に寄せられる物心両面にわたるご援助、ご協力に対し、紙上をかりまして厚く御礼申しあげます。

処で例年のことではありますが年度末の人事異動によりまして十五名の先生方が御栄転になりました。小滝彦市先生が二本松工業高校の教頭に、事務長の渡部清俣先生が喜多方救護院長に、林良夫、伊藤洋先生が会津農林高校、一重七郎、芳賀沼陽一先生が坂下高校山田清、飯田悟、山県勇一先生が大沼高校、玄永清久秋保誠一、佐藤春樹、長崎敏秀先生が喜多方工業高校本郷分校の厨川由紀男先生が小野高校にご転出になりまた、時間講師の金子昭一郎先生がご退職になられました。そして新たに次の十八名の先生方をお迎えしました。福島女子高校の笠間褒先生を事務長に、会津第二高校から長嶺昌、山浦啓二、小笠原三郎先生、坂下高校から三沢宏明先生、喜多方工業高校から山本清三先生、会津若松市教委から堀金良臣先生、大沼高校から片平喜美代、馬場勇作先生、耶麻農業高校から新国基次先生、新任の兼田信男佐藤伸也先生を迎え、また非常勤講師として猪俣薫、須藤靖典先生、時間講師として角田庄作、菅家博先生また本郷分校に蓮沼教章先生、事務課に新任の真田智文先生をお迎えし、全陣容が整いました。

現在本校には校長一、教頭二、教諭七十七、養護教諭一、主任実習講師九、実習講師七、実習助手四、技能員一、非常勤講師三、時間講師二、事務職員六、図書館司書一、用務員三、団体雇員二、その他一の計百二十名、本郷分校に教頭一、教諭六、実習助手一、非常勤講師一、用務員一、時間講師二の計十二名と県内高校では屈指の大世帯であります。

生徒の方も繊維工業科、窯業科、工芸科、化学工学科（二クラス）、機械科（二クラス）、電気科、電子科建築科の八学科（一学年十クラス）、他に高校卒二年短大程度の専攻科デザイン科があり、本科生千百五十名、専攻科生二十一名、そのうち女子生徒も本科生に二十一名、専攻科に十六名在学しております。本郷分校は夜間定時制の窯業科のみで四十六名の生徒が昼働きながら夜勉強しております。

次に昨年度、念願の元県工芸試験場（本校南側に隣接）の敷地千百二十五平方米、建物三百五十平方米が県の管財課より本校に移管になり、今年はその建物をとりこわして、約三百三十平方米の剣道場を建設することになっております。また、弓道場も千四百万円程で鉄骨造りの立派なものが竣工致しました。更に、校庭の北側に隣接している土地約三百四十平方米と、その建物延約三百五十平方米を県が買収し、これも本校に移管になり、近いうちに第二合宿所として生徒が利用することになっております。

既に御承知のことと存じますが、昨年八月上旬に福島県を主会場に行われました全国高校体育大会は、十分所期の目的を達して終了することができました。本県も近年にない好成績を収めました。本校の選手も陸上競技、弓道、軟式庭球、バドミントン、山岳の五種目に出場し、中でもバドミントンは本校の体育館も会場となり大いに活躍し、全国高校男子団体第三位の初の快挙をなしとげたことは特筆すべきものと思います陸上競技も千五百米に決勝まで進出し八位でした。山岳も南会津の浅草岳、会津駒ケ岳、燧ケ岳で、地元でもあり、活躍を期待しましたが、もう少しというところで入賞できませんでしたやはり全国大会となりますと仲々壁が厚いようです。

今年も県高校体育大会、会津地区大会が五月十二日より開催され、十二種目に出場しました。優勝はバレーボール、サッカー、バドミントン、新体操、体操の五種目、準優勝はバスケットボール、柔道、三位が弓道、卓球、四位が剣道、陸上競技は総合四位（フィールドは優勝、トラック五位軟式庭球は雪天が続いたためまだ結果がでていません六月上旬に浜通り地区で行われる県高校体育大会には百四十名の選手が参加しますが、何れも上位入賞を目指し練習に励んでおります春季野球大会は残念ながら県大会に出場できませんでしたが、夏の大会に備えて頑張っております。

以上簡単に学校の概況を御報告いたしましたが、どうか同窓の皆様、今後とも母校に目を向けられ、後輩の御指導並びに母校の発展のため御後援の程お願い申しあげます。最後に皆様方の今後ますますの御発展、御活躍をお祈り申しあげます。

人間性を取り戻そう

元校長　菊地　厳

今や物質万能時代、レジャー時代の到来によって、その物質文明の荒波に、人びとは目先の享楽主義、利邦主義に溺れ、生活上の確固たる標準もなく、唯その日、その時その場合に、自己の利害関係又は感情のみを尺度として、これに従って判断し、生活して居る傾向が多くなって来てはいないだろうか、このテンポの早い流れは、人間から人間性を取り去り、人間を精神上の捨て子にしてしまったように思えてならない。

人間を人間として価値づけるものは品性であり、道徳的水準に従いうる卓越せる能力であると思う一日が微笑みかけてくるものである。昨年のようにあわただしく過ごしているような世の中では、そしてそれは深い感謝の自分のことで精一杯、他人のことなど考える心の余裕もなく損得離れての思いやりなど、却々できなくなってきているのではあるまいか。

そればかりか、稍々もすると、その思いやりある行為を受けた方も、それを感じ、感謝する心すら失っているということもあるかもしれない。

そのような他人を〃思いやる心〃またそれをうけた者の〃感謝する心〃の少なくなった人びとの社会は常にギスギスした対立が続き進歩は期待できないし、人間としての喜びと、平和な生活が営めないと思う。深い感謝と報恩の精神こそ高校教育までに植え付けて成長させるべきではあるまいか急と、報恩の精神によって具現化されるものである。

深い感謝のある生活には刺々しい立腹と慢心は消えて、和やかで愉快な

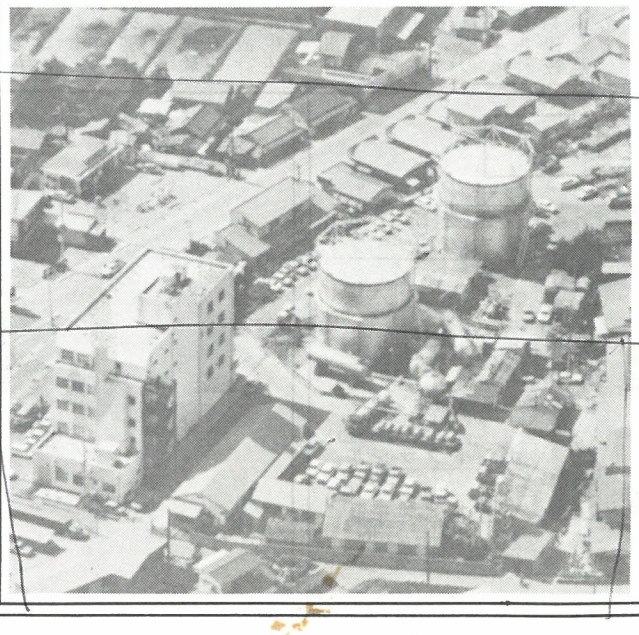
会津会工会新役員決まる

▽……昨年十月の総会で新しい役員が選出されましたが、同……△
▽……窓生の皆様にお知らせするのが遅れまして誠に申訳なく……△
▽……思っています。この度会報第二号の紙上でご紹介致します……△
▽……すので倍旧のご支援ご協力の程をお願い致します。……△

役職	卒年度	氏名	摘要
顧問	S5K	小森　五良	現校長
〃	S10T	新田義一	元理事会議長
〃	S13T	佐藤　伝十	元副校長
〃	S13C	秋山　寛二	元会長
〃	S16L	林平八郎	野球OB会長
〃	S20K	菊地　巌	元校長
〃	S23K	大竹　五郎	元幹事長
会長	S7K	大竹　巌	会津若松
副会長	S5C	山添　茂	若松ガス
〃	S7C	唐橋　国八	喜多方
〃	S7C	梁取　秀和	会津若松
〃	S20K	吉田　一栄	〃
〃	S25K	片平　忠正	〃
幹事長	S13L	山内　清司	会工高
副幹事長	S16L	箭内　栄一	消防署
〃	S41C	千葉　鉄雄	オリンパス
会計幹事	S16K	鈴木　甲意	会工高
幹事	S18M	五十嵐善正	〃
〃	T10K	佐竹　一夫	本郷
〃	S11T	高畑喜代志	塩川
〃	S5K	丹藤　明	西会津
〃	S10T	佐藤菊次郎	会津坂下
〃	S13T	山口　瑞穂	湯川
〃	S13C	長沼　芳男	田島
〃	S16L	小林　敬一	会津高田
〃	S21L	高畑　熊夫	喜多方
〃	S20C	前田　清	玉川金属
〃	S36M	若月　健氏	リズム時計
〃	S23M	金子　幸	若松ガス
〃	S24M	増山　稔	東京電力
〃	S23M	堀　登	東北電力
〃	シグスKK代表		
〃	S21K	木村　文和	会津碍子
〃	S24L	保志　昭一	保志
幹事	S35E	浜崎　俊明	富士通
〃	S32T	梅津　正夫	会津ガス
〃	S30A	大塚　明夫	小野屋
〃	S29T	金子　靖次	福島日産
〃	S20L	佐竹　一夫	本郷
〃		角田　文男	県工試
〃	S23K	星　辰栄	那須電機
〃	S20C	高橋　等	昭和電工
〃	S20M	松川　好明	三菱製鋼
〃	S24C	鶏浦　隆	昭和軽金属
〃	S20C	高橋　節夫	日曹金属
〃	S16M	秋山　五郎	米代
〃	S10L	古川　章	高野町
〃	S18C	斎藤　恵一	七日町
〃	S17K	水野　力	山鹿町
〃	S14T	大塩　唯男	東栄町
〃	S6T	北野原良夫	町北町
〃	S25M	伊藤　昭三	栄町
〃	S24A	佐藤　一	米代
〃	S28E	鈴木　正	西会津
監事	S4K	高畑　恒夫	湯川
〃	S8C	菅井　貞雄	一箕町
〃	S14L	佐原　誠治	猪苗代

大竹歯科医院
院長　大竹　巌（昭七窯卒）
会津若松市日新町
電話七―〇六八七

快適な環境づくりに誠意と技術で奉仕する



若松ガスグループ
若松ガス株式会社
若松ガス化学工業株式会社
若松ガス不動産株式会社
本社　会津若松市千石町4番16号　TEL(02422)8―1311(代)
㈱福島エンタープライズ
郡山市台新1丁目28番1号　TEL(0249) 22―9515
高木産業株式会社
会津若松市千石町4番16号　TEL(02422) 8―1341
ホテル原瀧(株式会社ホテルトーコー)
会津若松市東山町湯本　TEL(02422)6―4126(代)
㈱会津武家屋敷
会津若松市東山町大字石山字院内1番地　TEL(02422)8―2525(代)
総合広告代理店　アドロップあいづ
会津若松市千石町4番16号　TEL(02422)6―1442

会津会工会のあゆみ

幹事長　山内清司

会津会工会が昨年十月十五日、若松会工会の発展的改組に伴って、誕生してから現在までの活動を簡単にご報告致します。

まず会津会工会は昨年四月、会津地区同窓生のご希望に添うべく若松会工会を改組して全会津の同窓生を包含する会工会の設立準備委員が選出されました。

準備委員は数回にわたる会議により十月総会に向って活動が開始され、会津会工会名簿の編集が同級生幹事の方々により進められると同時に、会報の発行も総会を目途としてその編集に忙殺されました。同窓生の皆様の熱意により、登戴人員、二千名をこす名簿も完成し、また創刊号の会報も総会開催日には皆様のお手もとにお届けすることができたわけです。種々のご批判がございましたが、後日訂正させて頂きたい考えでおりますので今後共にご叱正の程をお願いします。

総会は好天に恵まれ百二十三名の出席者を得て盛大に開くことができました。席上会津若松市長高瀬喜左衛門氏による特別講演「会津地域開発の現状と課題」が花をそえたことは云うまでもありません。大正末期に卒業された方から最近の卒業生まで一堂に会したこの総会は意義あるものでした。

総会後「万花楼」において行われた懇親会も盛会を極め、昔話や学校の今昔に花が咲き、祝歌なども飛び出し、和気あいあいのうちに終了しましたことは同窓生の皆様方のご理解あるご厚情の賜と感謝しております。

また名簿や会報の発行など同窓会活動に経済的なご援助を戴いた同窓生各位に深く敬意を表するものです。

総会において皆様の総意により別表のような役員の構成が万場一致で決まり、昭和五十四年第二回総会までの日程も決定致しましたここに掲載致しました第一回総会記念写真には係役員などのため出席者全員の撮影ができなかったことをお詫び致します。

十一月下旬には総会の整理および日程確認のため、役員会を開きましたが、職域、地域代表を含めた四十八名の出席者があり、出席者も多く、同窓生諸氏の熱意溢れる審議に学校当局も感激している様子でした。

特別講演　高瀬喜左衛門氏

明けて一月二十五日に、新春懇親会を東山温泉ホテル玉屋で開催しましたが、職域、地域代表の同窓生の参加で七十一名が出席され古い卒業生から新しい卒業生まで、年令層も巾広く盛会のうちに終りました。丁度来若中であった近畿会工会副会長原田氏も参加され夜のふけるのも忘れて語り明かしました。特に回を重ねるにつれ新しい卒業生の参加が目立って来ましたことに意を強くし、この輪の拡大を計画しております。

また二月二十八日、新卒業生三百七十八名を迎える歓迎会を行い、佐藤会長による歓迎のことばがありました。

また卒業式（三月一日）には染織科卒業の元本校校長菊地巌氏により同窓生を代表して祝辞を送りました

計画によりますと六月初旬会報発行、同下旬役員会となっておりますが、この会報も稿をお寄せ頂いた皆様方、財政的にご支援の同窓生諸氏により計画通りの発刊を見ることのできましたことに事務局一同感謝を送るものです。

この会報には会津における地域、職域の現況紹介を一部掲載しましたが、今後は順を追ってこのような登載計画をたてておりますのでよろしくお願いします。また他地区会工会も活発に活動しておりますので、その現状もご紹介しますのでご期待下さい。

また六月下旬の役員会には十月に開催される予定の総会について具体的な日程開催方法などが審議されるわけですが、昨年に倍する盛会を目指して同窓生諸氏のご協力を乞い願いものであります。

同窓会の活動が順調なあゆみを続けることのできるのもできないのもこれ一重に同窓生諸氏の物心両面よりのご支援によるものであり、今後共強力なご教導とご援助をお願いする次第であります。

総会開催までの計画を次に掲載致します。

一、六月初旬　会工会第二号発行　役員会

一、十月初旬　総会係員打合せ

一、十月中旬　会工会報第三号発行

一、十月下旬　会津会工会総会

以上

昭和53年度会津会工会ご出席の皆さん

地域会工会紹介

坂下支部設立準備について

人口二万余の会津坂下町ではありますが、それでも当町では、会高及び若商の支部同窓会が年々活発に開催されており、会工健児にとっては只羨望とするばかりで、多くの方から一日も早い支部結成をと叫ばれていたのですが、思うように成らず今日に至っておりました。しかし去る二月に、大先輩多々居られるのに僭越ではありますが、私が設立準備会事務局長を引受けた旨にご理解願える身近かな方々に呼びかけをし、賛同を得て第一回目の設立準備会を開くことが出来ました。早速このことを本校同窓会事務担当の小滝先生にご連絡申し上げたところ、ご多用中にもかゝわらずご出席いただき、席上、校長先生のメッセージと本校同窓会の近況及び規約について詳細にご説明下さり、おのおの今後の作業に得るところが多く大変助かりましたかつ心暖まるご祝儀まで頂戴しましたことこの紙上をかりて厚く御礼申し上げます。

その後の作業としては、同窓会名簿から現在当所に居住していると思われる方およそ七十余名の消息を、家庭連絡等をもって確認し役名簿の集成をしております。この資料をもって間もなく第二回目の準備会を開き、脱落がないかどうか校正をして印刷製本することになっています。

次いで設立総会の日程ですが、来る八月中旬に開催される手筈となっております。勿論この日は是非校長先生をはじめ、多くの同窓会役員のご臨席を賜りたいと思います。

この設立総会を成功させ年代の相違を超えた新たな親交を生み、そして方部活動をとおして、伝統ある本校同窓会発展のため、いくらかでも寄与できますよう努力する所存です。

支部誕生については、今後関係各位の絶大なご指導ご鞭撻なしには儘ならぬと思いますので、しかるべくご期待を申し上げ、坂下支部設立準備についての報告といたします。

（事務局長　伊藤隆）

尚準備役員は次のとおり

準備会長　小崎重信（役場）C
副会長　佐藤政利（役場）L
〃　江川一正（理容業）E
総会担当　二瓶隆男（会社員）L
〃　大堀順一（役場）C
〃　佐藤悦朗（飲食業）K
事務局長　伊藤　隆（歯科医）A
次長　高久俊昭（役場）A
会計　甲斐光威（役場）A
幹事　宮田　栄（県職員）C
〃　佐藤富士雄（設計業）A
〃　田崎輝夫（役場）A
〃　平野博久（役場）A
〃　鈴木良作（建設業）A
〃　高橋信之（建設業）A
〃　福地一芳（役場）M
（機械業）

(株)松坂屋家具販売グループ
七日町　家具のマルケン
会津若松市七日町中央　電話　7－3630
秋の婚礼家具は御旗町の松坂屋家具店で
☎（7）6624
社長　村松賢一郎

新しい日本の住い
ミサワ住宅　ミサワ住宅株式会社
手作りの木造住宅・快適な生活設計・優良宅地の供給
⊙資金作りから、土地建物までの総合住宅
本社　会津若松市南千石町4－4（代表）7－2089
本町展示場　会津若松市本町1－1　8－2330
喜多方営業所　喜多方市字千刈（02412）2－0656
郡山営業所　郡山市並木町5－24（0249）34－8175

職域会工会だより

若松ガス㈱ 会工会について

代表　木村　譲（35年L卒）

同窓生の皆さんにはそれぞれ各方面にわたりご活躍の由御同慶にたえません。私共若松ガス㈱に勤務する会工卒業生も皆さんに負けぬ様努力いたしており、昭和五十年四月若松ガス㈱会工会が発足いたしましたので、近況を報告させて頂きます。発足経過並びに活動状況をお知らせする前に、一応会社の事業内容の概況よりお伝えしておきますと御案内の如く当社は、①会津若松市の都市ガス供給事業、②冷暖房給排水衛生設備の設計および工事請負、③プロパン瓦斯並びに住宅設備機器（セントラルヒーティング、ルームエアコン等各種厨房器具）の販売および設計工事の請負④石油類並びに付属器具の販売⑥これらに付帯する一切の業務などを行っております会社はこれらの業務について、累年毎に、急速な実績の上昇をたどり現在社員二二三名の大所帯となり、県内は勿論のこと東北六県でも最も成長企業の一つとして産業界で刮目されておる会社です。私も及ばずながら工事部門の最高責任者として勤務しておりますが、社内会工同窓生よりの要望により前述の如く昭和五十年四月若松ガス㈱会工会の発足を見たのであります。発足当時は会員三五名程度でありましたが、現在六四名と約倍数とふくれあがり各事業部門の重要な地位についておるものも数少なくありません。

会社従業員の総数より見れば約四分の一となっており各部門に於ける会工同窓生が会社の急速な発展に大きく寄与しておる事は決して否めない事実として大いに自負しております。

私共会工会の活動状況については第一の目的は会員の親睦と愛社精神の発揚を第一議とし、毎年春秋二回の定例総会をひらき社是である『一隅を照すもの』の精神を守り、その年〳〵の活動方針を定め実行にうつし又月一回の勉強会を開催し販売技術の習得及び工事関係については、配管その他の技術の練磨等々活発な意見の交換等を行っております。

又、お花見・芋煮等の会食の場も出来得るかぎり積極的に数多く設け、人と人との交流心のふれ合いを重点的にとりあげ、酒問の合間に各自の個人的悩み、勤務上の疑問点等をあからさまに話し合い、皆んなでその解決に努力しております。

ここで一寸附記しておきたいことは、あらゆる会合のおひらきの場合は誰れからともなくなつかしい母校の校歌が飛びだし、やがて全員腹の底からの大合唱になり、母校を忍ぶのが恒例となっております。幸いなことに現在の会員は全員極めて健康に恵まれ、一人の落伍者もなく仕事に対する意慾も充分でありその点非常に有難いと思っております

これからも益々会員の結束をかため大いに会社発展の礎となり、社業を通じて公共に奉仕する覚悟で努力したいと思います。

最後に母校のご発展と先輩各位、後輩の皆さんのご健康を祈り拙文をとじます。

副幹事長　千葉　鉄雄　オリンパスKK.

会津の風雪の中で、我母校の歴史が、八十年余という年月を経て数多くの先輩諸兄と、今後も続くであろう産業界へ貢献するエンジニアの養成に邁進する姿は私ども卒業生にとって大変嬉しく、又頼もしい限りであります。

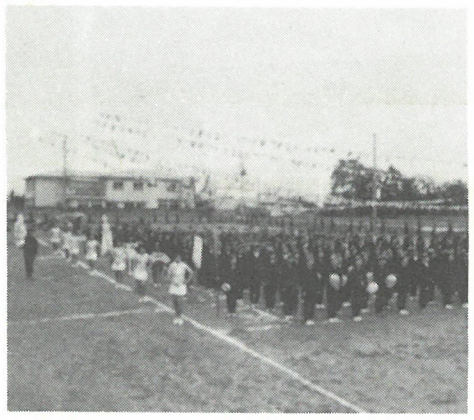
私も昭和四十一年工業化学科を卒業し現在に至っている訳ですが、この十三年間の社会人としての経過の中で世の中の進歩、変革がめまぐるしく移り変る様は只驚き以外の何物でもないという感が致します。しかしその中にも、我母校の歴史の如くに幾多の試練にたえるだけの「日本人」としての精神的な強さと勤勉さとを忘れてはいけないという自分自身へのいましめがあったように思います。又それは「働くこと」があたかも罪悪視される世の中の風潮に対する私自身の抵抗であったかとも思いますしそれは三年間母校で培った青春時代の結晶であろうかとも思います。

会津オリンパスは来春十周年を迎える若い会社です業界の九〇％のシェアを誇る胃カメラを中心にする内視鏡工場と、小型軽量の一眼レフカメラのレンズ研磨組立関係のカメラ工場に、平均二十一才という若い人達が五〇〇名余り、生産にたずさわっています。工場の歴史が浅く、従業員が若いという事はそれだけ未熟だといえるかもしれませんが、私どもは「やれば出来る」の信念で現在まで参りました。しかし今日の経済状況下では、コスト、品質の面で厳しい現実にあることは周知の通りです。

現在、当社での会工卒業生は約四〇名を数え男子従業員の半敷をしめています。彼等の若い力は、当社の原動力であり、今後一層厳しくなるであろう世情の矢表にたたなくてはならない立場にあります。その為には企業人としての意識の高揚はもちろん人間としての修業もつまねばならぬはずです。そして、機械科卒は施盤を、化学率はビーカーをという狭い範囲のエンジニアではなく、技術力も管理力も充分発揮できる真の「専門職」として、又企業を存続していくという強い精神力をももち得た人間であって欲しいと思います。

又仕事というクールな現実の中に、母校、郷土を愛し師をあおぎ、先輩をうやまい友を愛する人間味豊かな後輩諸君であって欲しいとも思います。

当社の同窓生一人一人が意志を同じくし、仕事と友を愛して邁進している現実を私はこの目で確かめ共に歩んでおります。「十年一昔」のたとえが現在は「五年一昔」ともいわれます。しかし我同窓生に流れる熱い血潮は八十年前の明治の気骨と同じであるという事を改めて胸に秘める必要がある様に思います。学窓を巣立って十三年、三人の子供と中古の奥様と小さいながらも楽しい我家で、時々ボロボロの白衣の当時を思い出し、「学ぶ」ことの大切さがわかりかけてきた今日この頃です。最後に御指導いただいた恩師の方々、先輩諸兄の皆様へ心からのお礼を申しあげ、母校の益々の発展を祈願致しましてペンを置きたいと思います。



楽しいレクリエーション風景

編集後記

若葉が萠え、目にまばゆい初夏に第二号を皆様にお届けできますことに心から喜びをおぼえます。

会津会工会が誕生してから八ヶ月になりますが、つい昨日のように思われてなりません。

この会報も経済的なご支援を戴く皆様、原稿をお寄せいただく諸兄の大きな手に支えられて、年二回の発刊が予定通りできますことに感謝しております。この会報が母校および同窓会をご理解いただく資料ともなれば幸いでございます。

六月中には定期役員会がございますが、役員の方を通じて会員の皆様に配布される手はずになっておりますのでご了承下さい。

この号には一部地域、職域の近況が掲載されておりますが、こん後は順を追って各地域、職場の方々にご登場願いまして相互理解を深めると同時に同窓諸氏の親睦をはかることができたら幸です。

一面に母校の最も古い姿を紹介しました。昭和十五・六年以前に卒業された方はなつかしく思い出されるでしょう。

同窓生の皆様、母校の発展と同窓会の繁栄のため、ご支援とご協力を切にお願い致します。

電気工事のことなら
なんでも相談
水六電気商会
取締役社長　水野　力
会津若松市山鹿町
電話　(02422) 6－3636

躍進する
山平グループ企業
㈱㊝会津若松青果地方卸売市場
丸善石油特約店
片平石油販売㈱
片平産業㈱
山平商事㈱スーパー山平
東山温泉
㈱愛友ホテル
取締役会長　片平忠助
本社　福島県会津若松市本町1番1号
電話 02422－7－3600(代表)
片平石油販売・片平産業・愛友ホテル
取締役社長　片平忠正(昭和25年卒)

福島県会津若松市住吉町一八三
吉田セメント製品販売株式会社
代表取締役　吉田一栄
電話　七一四四五五

Gestetner ゲステットナー　ゲステットナー輪転謄写機
RICOH　リコピー・複写機・電子コピー
学校教材教具・一般事務器・スチール用品
(有)関文具店
☎965 会津若松市川原町2－41
TEL (02422)(6)2261(代)・2260(夜)